



FC / FCoE を使用する AIX ホスト上の SAN ブート LUN の移行 設定

ONTAP 7-Mode Transition

NetApp
October 09, 2025

目次

FC / FCoE を使用する AIX ホスト上の SAN ブート LUN の移行 設定	1
が搭載された AIX ホスト上の SAN ブート LUN の移行準備 FC / FCoE 構成	1
前に AIX ホスト上の移行した SAN ブート LUN をテストします	2
コピーベースの移行のカットオーバーフェーズ	
FC / FCoE 構成の AIX ホスト移行時のカットオーバーフェーズの準備	2
FC / FCoE を使用した AIX ホスト上の SAN ブート LUN からのブート 移行後の構成	3

FC / FCoE を使用する AIX ホスト上の SAN ブート LUN の移行 設定

7-Mode Transition Tool (7MTT) を使用して、FC / FCoE 構成の AIX ホスト上の SAN ブート LUN を Data ONTAP 7-Mode から clustered Data ONTAP に移行する場合は、移行の前後に特定の手順を実行して、ホストに関する移行の問題を修復する必要があります。

が搭載された AIX ホスト上の SAN ブート LUN の移行準備 FC / FCoE 構成

FC / FCoE 構成の AIX ホスト上の SAN ブート LUN を移行する前に、AIX がインストールされている 7-Mode LUN の名前と、その LUN の SCSI デバイス名を記録しておく必要があります。

1. Data ONTAP 7-Mode コントローラのコンソールから、AIX 7.1 および AIX 6.1 オペレーティングシステムがインストールされている 7-Mode LUN 名を特定します。

「* lun show *」と入力します

2. ホスト上の LUN の SCSI デバイス名を取得します。

「* sanlun lun show *」と表示されます

次の例では、移行 LUN は「lun_sanboot_fas3170_aix04」で、この LUN の SCSI デバイスは「hdisk0」です。

```
[04:02 AM root@822-aix03p1/]: sanlun lun show
controller[7mode]/
vserver[Cmode] lun-pathname
-----
fas3170-aix04 /vol/vol_fas3170_aix04_sanboot/lun_sanboot_fas3170_aix04
kit          /vol/kit/kit_0
kit          /vol/kit/kit_0
filename     adapter protocol    size      mode
-----
hdisk0      fcs0      FCP        100g     7
hdisk1      fcs0      FCP         5g       C
hdisk2      fcs0      FCP         5g       C
```

前に **AIX** ホスト上の移行した **SAN** ブート **LUN** をテストします コピーベースの移行のカットオーバーフェーズ

7-Mode Transition Tool (7MTT) 2.2 以降および Data ONTAP 8.3.2 以降を使用して 7-Mode Windows ホスト LUN を移行する場合は、カットオーバーフェーズの前に移行した clustered Data ONTAP LUN をテストして、LUN が想定どおりに機能していることを確認できます。

7-Mode LUN を移行できる状態にしておく必要があります。

テスト用ホストとソースホスト間のハードウェアパリティを維持し、テスト用ホストで以下の手順を実行する必要があります。

clustered Data ONTAP LUN は、テスト時には読み取り / 書き込みモードになります。テストが完了してカットオーバーフェーズの準備を行う段階で、読み取り専用モードに切り替わります。

手順

1. ベースラインデータコピーが完了したら、7MTT ユーザーインターフェイス (UI) で「* Test Mode」を選択します。
2. 7MTT UI で、* 構成の適用 * をクリックします。
3. テスト用ホストで、ハードウェア管理コンソールにログインし、**SMS** メニューからホストを起動します。
4. ホストのブート後、IP アドレスとホスト名を変更します。
5. clustered Data ONTAP LUN が存在することを確認します。

「* sanlun lun show *」と表示されます

6. 必要に応じてテストを実行します。
7. テスト用ホストをシャットダウンします。

'shutdown-h'

8. 7MTT UI で、* テストの終了 * をクリックします。

clustered Data ONTAP LUN をソースホストに再マッピングする場合は、ソースホストをカットオーバーフェーズ用に準備する必要があります。clustered Data ONTAP LUN をテスト用ホストにマッピングしたままにする場合、テスト用ホストでこれ以上の手順を実行する必要はありません。

FC / FCoE 構成の **AIX** ホスト移行時のカットオーバーフェーズの準備

FC または FCoE 構成の AIX ホストのカットオーバーフェーズを開始する前に、特定の手順を実行する必要があります。

clustered Data ONTAP ノードへのファブリック接続とゾーニングを確立しておく必要があります。

コピーベースの移行の場合は、7-Mode Transition Tool でストレージカットオーバー処理を完了したあとに以

下の手順を実行します。AIX ホストでは、コピーフリーの移行はサポートされていません。

手順

1. ホストをシャットダウンします。

`'shutdown-h'`

FC / FCoE を使用した AIX ホスト上の SAN ブート LUN からの ブート 移行後の構成

FC または FCoE 構成の AIX ホスト上の SAN ブート LUN を移行した場合、移行後に特定の手順を実行して SAN ブート LUN からホストをブートする必要があります。

コピーベースの移行の場合は、7-Mode Transition Tool でストレージカットオーバー処理を完了したあとに以下の手順を実行する必要があります。AIX ホストでは、コピーフリーの移行はサポートされていません。

1. ハードウェア管理コンソール（HMC）にログインし、SMS メニューでホストを起動します。
2. ホストを選択します。
3. [* オペレーション*（Operations*）]>[* 活動化*（* Activate*）]>[* プロファイル*（* Profile*）]
4. [詳細設定] タブをクリックします。
5. **SMS** を選択し、**OK** をクリックします。
6. SMS メインメニューで「**5**」と入力して、*5 を選択します。起動オプション* を選択します。
7. 「*1」を入力して*1 を選択します。[デバイスのインストール / 起動*] を選択します。
8. **5** を選択するには '*5' と入力しますすべてのデバイスを表示*。
9. ブートに使用する ONTAP SAN ブート LUN のデバイス番号を入力します。

次の例では、目的の LUN はオプション 5 です。

```

Select Device
Device   Current      Device
Number   Position      Name
1.    -   PCIe2 4-port 1GbE Adapter
      ( loc=U78CB.001.WZS062Y-P1-C12-T1 )
2.    -   PCIe2 4-port 1GbE Adapter
      ( loc=U78CB.001.WZS062Y-P1-C12-T2 )
3.    -   PCIe2 4-port 1GbE Adapter
      ( loc=U78CB.001.WZS062Y-P1-C12-T3 )
4.    -   PCIe2 4-port 1GbE Adapter
      ( loc=U78CB.001.WZS062Y-P1-C12-T4 )
5.    -   107 GB      FC Harddisk, part=2 (AIX 7.1.0)
      ( loc=U78CB.001.WZS062Y-P1-C7-T1-W232200a09830ca3a-
L0000000000000000 )
6.    -   107 GB      FC Harddisk, part=2 (AIX 7.1.0)
      ( loc=U78CB.001.WZS062Y-P1-C7-T2-W232200a09830ca3a-
L0000000000000000 )
-----
Navigation keys:
M = return to Main Menu  N = Next page of list
ESC key = return to previous screen  X = eXit System Management
Services
-----
Type menu item number and press Enter or select Navigation keys: 5

```

10. 「*2」を入力して、「*2」を選択します。Normal Mode Boot*。
11. SMS メニューを終了するには、「*1」と入力します。
12. オペレーティングシステムがブートするまで待ちます。
13. LUN パス名を表示します。

「* sanlun lun show *」と表示されます

mode カラムの出力は '7' から C` に変更されているはずですが

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。